

知性・情操・健康・友愛の調和のとれた発達を目指す

田辺中だより

No.8 令和6年11月29日発行

京田辺市立田辺中学校

京田辺市興戸北鉾立21番地

TEL:0774-62-0021 FAX:0774-62-5099

学校ホームページURL【<https://www.kvotanabe.ed.ip/nc3/tanabe-jh/>】

「無意識の差別」

人権主任 東 大地

12月10日は、世界人権デーとして、様々な地域で人権について考える時間が設けられています。人権に関わる研修に参加させていただく中で、最近よく耳にする『マイノリティ』という言葉があります。直訳すると少数派という意味になりますが、日本では「社会的少数者」をさす場合がほとんどです。社会の中で少数派にあたる人たちが不利益を被っていることで人権学習の中でもよく用いられています。ニュースなどでも、性的マイノリティ（LGBTQ）はよく目にするかと思えます。それだけでなく、世の中には貧困・障がい者や病人・高齢者や子ども・外国人または外国にルーツを持つ方・宗教的少数者・被差別部落問題、少数民族など、マイノリティのために生きづらさを抱えている人が多くいます。また、生きづらさだけでなく差別的言動によって苦しい思いをされている人たちもいます。

「差別は絶対に許されない。」ことは言わずもがなですが、知らず知らずのうちに差別的な感情を与えてしまっていたらどうでしょう。「マイクロアグレッション」という、日常の何気ないコミュニケーションに表出する否定的・マイナス・ネガティブな言動というのがあります。例えば、「外国人なのに日本語上手いね。」などと海外の方との会話があったとき、意図していなくても「外国人なのに」というキーワードによってネガティブな印象を相手に与えてしまうこともあります。他にも、「障がい者なのに頑張っているね。」「女性なのに出世してすごいね。」と、一見ポジティブな会話の中にも、隠れているネガティブなメッセージはありませんか？

私たちは生活の中で様々な情報を入手し生活しています。その中で構築された先入観やイメージ、固定観念がこのようなマイクロアグレッションを生み出し、差別感情を蓄積してしまいます。SNSが普及する中で、数多くの情報を得ることができますが、もしかしたら偏った情報ばかりで、まさに「偏見」を構築してしまっているかもしれません。戦争にまつわるニュースや海外で起こるデモ活動、宗教間の対立を取り扱った記事を見てみると、もしかしたら一面的な視点から送られたものかもしれません。

無意識の偏見・思い込みを防ぐために、私たちにできることは、まず「正しいことを知る。」です。他者を知ることで社会の解像度を上げることが、固定観念やマイクロアグレッション、差別などを無くせるきっかけになりそうです。

世の中には、さまざまな人がいるという当たり前のことの解像度を上げる練習をしてみましょう。2011年3月11日に大きな地震災害が発生しました。その際、「高台に避難してください。」という避難指示に困惑された方が多くいたそうです。外国人や小さな子どもには、難しい言葉かもしれませんね。これを、やさしい日本語（誰でも理解できる言葉）に変換し「高いところに にげて」と伝える方が良いかもしれませんね。では、次の言葉はどのように変換すると「やさしい日本語」になるでしょうか、考えてみてください。

・土足厳禁 ・公共交通機関でお越しく下さい ・ご遠慮なくお問い合わせください。

どうすれば相手に伝わるか、伝える人によっても違ってきます。これには、他者を理解することが不可欠で社会の解像度を上げるきっかけにもなります。

本校では世界人権デーに際した、人権学習の中で様々な人権問題に触れています。これも、さまざまな人がいることを知り、社会の解像度を上げる手立てになります。世の中に起こるさまざまな人権問題を、「他人事」ではなく少しでも「なんとかできる問題」になれると素敵ですね。

子どもたちの優しさや人権感覚の豊かさは学校生活のあらゆる場面で、垣間見ることができます。その一つとして、子どもたちが作成した人権メッセージの一部を掲載させていただきます。また、生徒一人ひとりの作品は、12月上旬から教室前に掲示させていただき予定ですので、三者面談等でご来校の際に見てもらえたらと思います。

【人権メッセージ】

- ・ちがいをほかにするな ちがうからいいんだ（1年 藤井聖真さん）
- ・男らしく女らしく じゃなくて 自分らしく！（2年 中井 健太）
- ・隣にある手をとれば だれかの瞳に咲く笑顔（3年 高田杏樹さん）

今後の予定

12月 2日（月）	一斉委員会
12月 4日（水）	田辺中ブロック授業研究会（4校時で帰るクラスあり） ※給食を食べて下校（11日も同様）
12月 5日（木）	第1回選挙管理委員会
12月 11日（水）	4日の5時間目に授業があったクラスは4校時で下校
12月 12日（木）～19日（木）	三者面談 3年生は18日（水）まで
12月 20日（金）	月末振り返り 給食終了
12月 23日（月）	大掃除 終業式（15時半下校） ※部活動のある生徒は昼食必要
12月 28日（土）～1月 4日（土）	学校閉鎖期間
1月 7日（火）	始業式（15時半下校） 身体測定 ※部活動のある生徒は昼食必要
1月 8日（水）	給食開始

生徒会引継ぎ式

11月6日（水）新しい生徒会本部役員が決まり、引継ぎ式が体育館で行われました。旧生徒会本部役員の「本当にやってみてよかった。」という時に涙を交えたスピーチとそれを受けての新生徒会本部役員のやる気いっぱいのスピーチを聞きました。また一つ3年生から1、2年生へとバトンが渡されました。



学校公開・文化学習発表会（展示の部） ・PTA庭園整備・田辺カーニバル

11月2日（土）学校公開と文化学習発表会（展示の部）を行いました。各教科や部活動などで取り組んだ作品を展示しました。廊下を中心に色とりどりの掲示物が飾られました。また夏休みの課題で取り組んだ課題の優秀作品等の発表や展示もありました。



また、午前にはPTA事業部主催の庭園整備がありました。庭園整備では可愛いパンジーを植えていただきました。



また、午後からは生徒会本部が中心となって「田辺カーニバル」を開催しました。昨年度に引き続き、体育館では、吹奏楽部による演奏から始まり、歌あり、劇あり、漫才ありと特技を披露し、観客は大変盛り上がりしていました。また憩い・友愛の庭ではPTA本部役員さんにお手伝いいただき、キッチンカーが来てアツアツの食べ物が購入できました。

あいにくの雨で、一時はどしゃ降りになりながらも、非日常的な体験を生徒たちは



は楽しみました。多くの保護者の方々にご協力いただき、また多くの方々にご来校いただきありがとうございました。

2年生起業家体験！（キャリア教育）

2年生では、11月14日（木）に「起業家体験」のクラス発表、学年発表会が行われました。田辺中学校のキャリア教育では、昨年度から生徒数の増加に伴い、「職場での体験」ではなく、企業と連携して、将来の夢や進路を考えるきっかけにもなるように、起業家体験の形に変更しています。キャリア教育で身につけたい力は「人間関係形成・社会形成能力」「自己理解・自己管理能力」「課題対応能力」「キャリアプランニング能力」です。研究主任、キャリア教育部が中心となって、企業からのミッション（課題）を、班で協力して解決していく中で、自分のできること、得意なことを生かし、他者と関わりながら、課題解決をしていく設定になっています。規模の大きい田辺中学校だからこそできるキャリア教育の形を進めています。昨年度に引き続き、NPO 法人 JAE（ジャー）の方と連携して、学校にいながら「仕事の体験」をしていきました。全 12 時間の行程で、自己分析をしたり、仕事をする上で大切な考え方を学んだり、ミッションをクリアするための試行錯誤をしたりする体験となりました。

今回のミッションは「① 損紙を活用する ② 社会問題を解決する」というもので、難易度は高かったですが、昨年度の「ミニ職場体験」での経験を生かして、班（ここでは会社）で協力して「社長」を中心にミッションに立ち向かっていました。学習している SDGs も意識されていました。

最優秀賞は2年3組の「ヘルメット」。「災害時に活躍するもの」というテーマで取組、損紙の強度を生かしたものでした。優秀賞は2年5組の「ペンケース」。損紙の上に華やかな折り紙をつけていますが、これは「貧困化にある人々にも教育を」という思いで、損紙の強度を生かす作品でした。もう一つの優秀賞は2年8組の「ゴムで飛ぶ紙飛行機」でした。この班は社会にある「貧困問題」を解決するために考えた作品でした。

◎ヘルメット



小学6年生体験入学

11月8日（金）午後 田辺中学校校区の小学6年生を対象にした「小6体験入学」を行いました。6年生が中学校の授業を実際に体験しました。まず、部活動の見学を行いました。今年は晴れていたため、校舎を見学しながら、活動している中学生の姿を見ることができました。入ってみたいなあと思う部活動はあったでしょうか。体験授業では、積極的に発言したり、ノートにメモを取ったりしながら授業を受けている姿が印象的でした。

この「6年生体験入学」は中学校への不安を少しでも減らすことを目的に、田辺中学校の見学や説明だけでなく、中学校の先生による授業体験をしています。小学校での学びは継続していきますので、日々の学びを大切にしながら、入学を楽しみにしてもらえたら幸いです。4月に田辺中学校に入学してくるのを教職員一同楽しみにしています。



自転車通学者安全指導

自転車通学者対象に安全指導を行いました。交通ルールに関すること、マナーに関することなど折々に注意喚起をしてきましたが、日が暮れるのも早くなっているためこの時期に、一斉に話をしました。さくら連絡網にも送っていますので、再度ご確認いただき、ご家庭でしっかりと安全についてお話していただけたら幸いです。



授業にお邪魔しました

2年7組 名原学級

11月5日(火)6校時 2年7組の国語の授業にお邪魔しました。古典「徒然草・仁和寺にある法師」を学習していました。中学校では言語文化を享受し継承・発展させるために古典に親しむことを重視しています。日々移り変わっていく言葉です。千年も昔の言葉はやはり言いにくいものです。授業では慣れ親しめるように、ペアでリポートをしながら何度も音読練習をしていました。これが大事です。



7組の学級目標は「BIG BODY～つなげよう七色の輪～」です。

「B: 凡事徹底」「O: 思いやり」「D: 団結」「Y: 友情」が大きくなっていくようにという思いが込められています。7組は給食準備が早く、1番に「いただきます」ができています。その秘訣を三役に聞くと、給食や掃除はみんなの意識が高く、三役が声掛けしなくてもみんなでやろうという雰囲気があるそうです。切り替えやメリハリの部分では若干できていない部分があるので、今の目標達成率は65%だそうです。後期からこの部分を徹底して改善して100%にしたいそうです。



2年4組 寺越学級

11月6日(水)4校時、2年4組の理科の授業にお邪魔しました。電気・エネルギー・電流が持っている能力について考える授業でした。電流による発熱量についてさまざまな例を出しながら考えていました。熱量は人間の体にも使われているもので、「カロリー」は取り入れた食べ物でどれくらい体を動かせるかというものです。高カロリーのもの「悪」というわけではなく、高い熱を作ることができるのだ、という話をされていました。

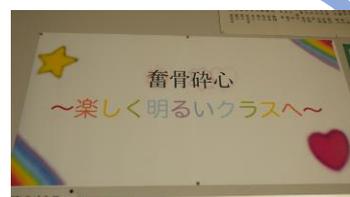


4組の学級目標は「力戦奮闘～ファイターズ2の4」。この学級目標の通り、合唱コンクールも体育大会もクラス全員で協力できて、すごくよかった！と三役さん。圧倒的な強さで体育大会の競技も賞を取りましたが、三役が仕切るのではなく、その競技に強い人たちが中心となって、作戦を練り、団結していったそうです。ただ、学級目標は90%の達成率。メリハリがあと少し足りないので、全員でベル着ベル準を意識して、熱量高く取り組んでいきたいと三役さんは語ってくれました。



2年1組 皆川学級

11月21日(木)1校時、2年1組の数学の授業にお邪魔しました。期末テストが終わったばかりの授業でしたが、証明を学習したところだったので、集中して取り組んでいました。今日は「二等辺三角形はどんな性質があるか調べよう」をめあてに二等辺三角形の定義を証明しながら確認していきました。問題を解きながら、「わかった！」「あー、なるほどね」という声が上がっていました。隣同士確認しあう姿も見られました。昨日までのテストの疲れも見えましたが、この積み重ねが次の学習につながっていきますのでしっかり見直しをしておきましょう。



1組の学級目標は「奮骨砕身～楽しく明るいうクラスへ」。にぎやかで団結力のあるクラスだそうです。合唱コンクールでは、合唱指導部長がみんなのために奮闘し、他のみんなもそれに応えて男女バランスよく声が出せた結果、最優秀賞を獲得ことができました。学級目標の達成度は60%だそうです。残り40%は、ベル着ベル準の声掛けが少ないなどまだまだ課題はあるけれど、これからの「伸びしろ」だと思って、三役さんはクラスのために頑張るのだと決意を表してくれました。